

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農村整備課
 担当名：農地整備担当
 内線：4351

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B57	県費単独土地改良事業			一般会計	農林水産業費	農地費	土地改良費	県費単独土地改良事業費	
事業期間	昭和25年度～平成34年度	根拠法令	土地改良法85条 同法96条の2		宣言項目	09	儲かる農業の推進		
					分野施策	040936	農業の担い手育成と生産基盤の強化		
1 事業概要 農業生産条件の改善のために必要な小規模な農業基盤整備や、防災保全上必要な農業用排水施設等の整備を図る。 (2) 事務費 △738千円 事務費の効率化による減額。				5 事業説明 (1) 事業説明 ア 予算額 平成30年度要求額 予算額 事業費 183,621(一般:84,765 緊急: 98,856) 事務費 9,750(一般: 4,501 緊急: 5,249) 合計 193,371(一般:89,266 緊急: 104,105) イ 事業内容 区分 かんがい排水 地区数 16 3 1 5 23 2 7 計 57(一般:32 緊急:25) 事業量 用水路 パイプライン 頭首工 揚水機場 排水路 安全施設 農道 2.1km 1式 1箇所 5箇所 6.1km 0.3km 2.1km 補正額 0(一般: 0 緊急: 0) △738(一般:△341 緊急:△397) △738(一般:△341 緊急:△397)					
2 事業主体及び負担区分 負担区分：(県) 事業主体 事業費：(3.3/10) 6.7/10 事務費：(10/10) 0				(2) 事業効果 ・農家のニーズにあったきめ細やかな農業基盤整備を行うことにより、農業生産性が向上する。 ・防災保全上必要な安全施設等の整備を行うことにより、農村地域の安全性が向上する。					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 補正予算の概要 事務費の効率化による減額。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.3人=31,350千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△738	県 債						262	192,633
現計額	193,371							371	